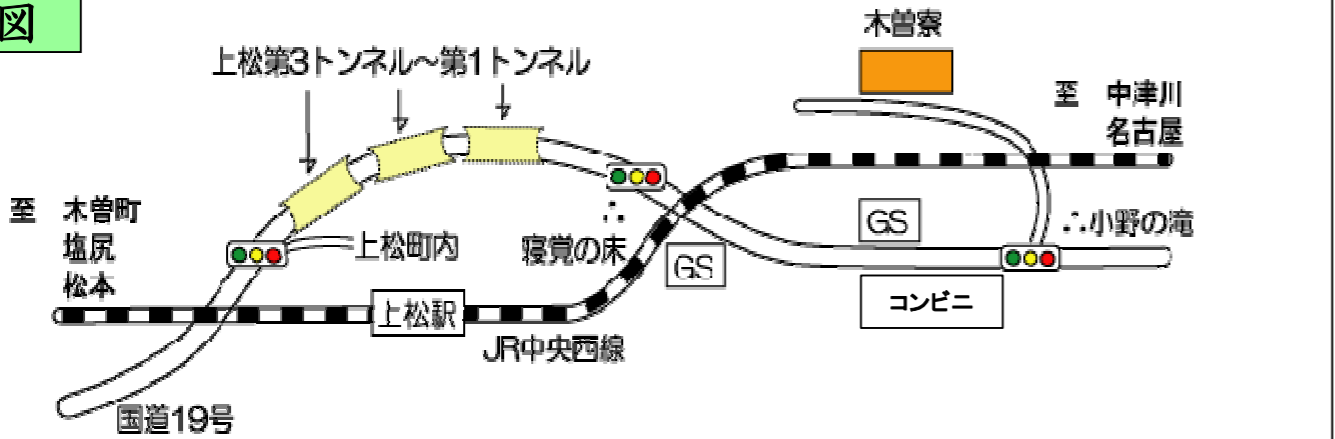


# 沿革

- 昭和27年 7月 生活保護法による「上松町立駒ヶ根養老院」として定員40名で開設
- 37年 8月 設置・経営主体を「西筑摩郡養老施設組合」に移管
- 38年 4月 現在の場所に新築移転し、定員50名とする（旧ひのき棟、旧さわら棟、旧ねずこ棟）
- 38年 8月 老人福祉法に伴い、名称を「西筑摩郡養護老人施設組合養護老人ホーム木曾寮」に改称
- 43年 5月 郡名改称（西筑摩郡→木曾郡）により、組合名称を「木曾養護老人施設組合」に改称
- 48年 4月 夫婦棟（さくら棟）を増築し、定員80名とする
- 51年 12月 居室（さくら棟）、管理棟（食堂、浴室、調理室、洗濯室、事務室、集会室）を増改築
- 59年 9月 管理棟及び居室（ひのき棟、さわら棟、ねずこ棟）を改築
- 60年 2月 定員76名、ショートステイ2名とする
- 平成 3年 4月 特別養護老人ホームを併設のため、組合名称を「木曾老人施設組合」に改称
- 4年 4月 小規模特別養護老人ホーム木曾寮を併設する。（定員32名、ショートステイ5名）
- 11年 4月 一部事務組合の統合により設置・経営主体を「木曾広域連合」に改称
- 18年 5月 養護老人ホームが「外部サービス利用型措置施設」となり、居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を開設
- 22年 10月 特別養護老人ホームを廃止。養護（さつき棟）に転換
- 30年 4月 さくら棟廃止により定員70名、ショートステイ2名とする

# 案内図



# 木曾寮音頭

一、一人できみしく うたうより  
 同じ仲間だ 輪になって、  
 踊らまいかよ 手に手をとって  
 さあさ みんなで (ヨイシヨ)  
 木曾寮音頭で もう一踊り

二、朝も元気に 体操がてら  
 森林浴も できるぞと  
 ますます 長生きできるぞと  
 さあさ みんなで (ヨイシヨ)  
 木曾寮音頭で もう一踊り

三、めでたためたの 若松様と  
 しわら声を はり上げて  
 うたうこの身の 幸せを  
 さあさ みんなで (ヨイシヨ)  
 木曾寮音頭で もう一踊り

# 養護老人ホーム

# 木曾寮



# 基本理念

木曾広域連合老人ホーム木曾寮は、永年に渡り社会発展のために寄与してきた入所者に対し、常に「敬愛の念」で接するとともに、一人ひとりの個性を大切に生活と、心のふれあいのある生活支援と介護を通して、もう一つの家族として安らぎと信頼を提供できる施設を目指します。

# 施設の概要

定員	長期定員	70名
	ショートステイ	2名
規模	鉄筋コンクリート一部3階	4,455㎡
場所	長野県木曾郡上松町大字荻原2404-1	
電話	0264-52-2054	
FAX	0264-52-2934	



# 施設

- 基本
- 1. 一
- 2. 愛
- 3. プ

# 木

- 1
- 1
- 1
- 1
- 2

# 年

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- そ
- バ
- イ
- グ
- し

## 設目標

理念を達成するための施設目標は次のとおりです。

一人ひとりの基本的人権を尊重し、常に利用者の声に耳を傾けます。

感謝とまごころで、ご家族、地域との絆を大切にします。

プラス1の頭苦（ずく）を惜しまず、笑顔あふれる生活空間を創造します。

## 曾寮の一日

6:00	起床
7:15	朝食
9:15	体操 等
	入浴
12:15	昼食
14:00	クラブ活動等
	入浴
17:25	夕食
21:00	消灯



## 間行事

桃の節句	10月	紅葉狩り
お花見会	11月	家族会
バス旅行	12月	クリスマス会
家族会		忘年会
端午の節句	1月	新年会
ほう葉巻き作り		まゆ玉作り
鹿島神社祭典		どんど焼き
納涼会	2月	節分（豆まき）
盆法要		出張デパート
敬老会	3月	彼岸供養
彼岸供養		



その他

スハイキング

ベント食（年4回、寿司・そば等）

ループ外出

らかば喫茶（月1回）



## クラブ活動

手芸  
生け花  
お茶会  
レク



## 木曾寮平面図

